



Washington Japanese Language School
ワシントン日本語学校

2023年6月10日発行 第10号

ワシントン日本語学校

[ワシントン日本語学校事務局]

HOT LINE (301)962-7415

TEL (301)962-7410

FAX (301)962-7411

はなみずき

mail:wjls@wjls.org <http://www.wjls.org/>



「凡事徹底」

校長 三原 洋一

日本では、梅雨の時期に入り、大型の台風2号や短時間で大雨をもたらす線状降水帯の影響で太平洋側のいくつかの県で、大きな被害が出ているようです。亡くなられた方々のご冥福と被災地の日も早い復旧を心から願っています。

さて、右の写真は、先週の1年生の教室の様子です。ノートやカバン・ランドセルがきちんとそろえられている様子がお分かりでしょうか。これは、私が手を加えたわけではなく、ありのままの様子です。1年生のときから、このような基本的なことがきちんとできているということは、素晴らしいことだと思います。

「凡事徹底」この言葉は、イエローハットの相談役だった鍵山秀三郎さんが同名の本の中で伝えている考え方で、本の副題には「平凡を非凡に努める」とあります。

当たり前のことを当たり前にやる、さらには、当たり前のことを人には真似できないほど一生懸命やるという意味です。平凡なこと、当たり前のことは、やれて当たり前と思われがちですが、実は、その平凡な当たり前のことを、毎日毎日当たり前にやり続けることは、実は大変難しいことです。

学校では、新年度がスタートして2ヶ月、



「大きな声で挨拶をする。」「学校のきまりを守る。」「時間を守る。」「自分のことは自分でする。」など、子どもたちが集団生活の中で欠かすことのできない力を身につけていけるように、教職員が一丸となって、全ての教育活動の中で指導を行っています。「朝、登校時刻を守ること」、「授業の開始時刻を守って席について待つこと」、「授業中は先生やお友達の話をよく聞くこと」、当たり前のことと言われればそうなのですが、どれ一つを取っても週一回の指導の中で徹底して行うことはなかなか難しいことです。

しかし、こうした「あたりまえのこと」は、将来子どもたちが成長して、社会人として生活していく上ではとても大切なことで



YAMATO
TRANSPORT
U.S.A.

INTERNATIONAL
MOVING SERVICE



お荷物の多い方!時間のない方!
面倒なお引越は全てまかせて
ら〜くら〜!



安心

引越
らくらく 海外パック

箱に入らない家具や
自転車なども送りたい、だけど安く
済ませたい!そんな方へ



丁度
いい

ベーシックプラン

定形の箱に入るお荷物だけ
ご自身で梱包をして節約!
すぐに必要ではない
お荷物は船便で割安に



節約

単身プランSea

定形の箱に入るお荷物だけ
ご自身で梱包をされる方
必要な荷物を
最短の所要日数でお届け



早い

単身プランAir

各サービスの詳細はウェブサイトにてご覧いただけます /

www.yamatoamerica.com/cs/



フリーダイヤル 5 4 5 6 5 8
1-866-5-KIKOKU

日本以外の世界中へのお引越・米国内のお引越も!

米国ヤマト運輸 ワシントンDC支店

22930 Quicksilver Drive, Unit 115
Dulles VA, 20166

Phone: (703) 661-3501

Email: wasoperat@yamatoamerica.com

ここに掲載されている会社・団体を利用したことによって生じたいかなる損害に対しても、ワシントン日本語学校管理運営委員会は一切責任を負うものではありません。

す。ワシントン日本語学校の全ての子どもたちが、学校生活の中で「あたりまえのことが、きちんとあたりまえにできるようになってほしい。」・・・「凡事徹底」これがわれわれ教職員の願いです。

ご家庭でも、機会を捉えて、あいさつをすることや、ルール・マナーを守ることの大切さや、それを徹底して行うことの意義についてお話をしてみてください。そして、できるようになったことをしっかりと褒めていただければと思います。



昼休みの子どもたち



避難訓練（火災発生）を実施しました

6月3日、本年度4回目となる避難訓練を実施しました。今回は、職員室から火災が発生したという想定で訓練を行いました。火災発生の放送とともに、全校児童生徒がハミルトン校舎前の広場に避難しました。子どもたちは、「おはし」（おさない、はしらない、しゃべらない）を守りながら真剣に避難することができたようです。少し話し声が聞こえた学年もありましたが5分以内で全校児童生徒が避難を終えることができました。

火災の場合は、放送をよく聞いて火元から離れた方へ避難することの大切さや、一人の時は、よく考えて安全な行動をとり、自分の命は自分で守ること等を私から話をしました。子どもたち一人一人の命はかけがえないものです。この訓練を忘れないようにしてほしいと思います。

